

南海トラフ地震に備えた航路啓開訓練の実施 ～海上から迅速な緊急物資輸送を行うために～

四国地方整備局港湾空港部は、大規模災害時での緊急物資輸送を速やかに行えるよう、令和6年12月24日に南海トラフ地震を想定した机上による航路啓開訓練を実施します。

今回の訓練においては、港湾管理者、関係団体、関係機関等との相互連絡体制の充実と強化に主眼を置き、航路啓開作業のうち「広域連携体制の確保」と「被害状況調査（1次点検）」について机上訓練を実施します。（別紙①参照）

1. 日時

令和6年12月24日（火）14:05～15:30（予定）

2. 場所

高松サポート合同庁舎 南館1階 101大会議室（WEB会議システムを併用）

3. 訓練参加者（予定）

<訓練参加者>

四国地方整備局港湾空港部、小松島港湾・空港整備事務所、
四国地方整備局防災室、四国運輸局、四国経済産業局、
近畿地方整備局港湾空港部、中国地方整備局港湾空港部、
港湾管理者（徳島県県土整備部）、第五管区海上保安本部、
一般社団法人日本埋立浚渫協会四国支部、四国港湾空港建設協会連合会、
一般社団法人日本海上起重技術協会四国支部、全国浚渫業協会関西支部、
一般社団法人日本潜水協会、一般社団法人海洋調査協会、
一般社団法人港湾空港技術コンサルタント協会

4. 取材要領

- ・傍聴を希望する報道関係者は、12月23日（月）12:00までに事前に別紙②の取材申込書を提出して下さい。また当日は13:55までに会場にお越し下さい。
- ・傍聴者の数によっては、お席を用意できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

※本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】 ◎主な問い合わせ先

四国地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長 廣田 篤

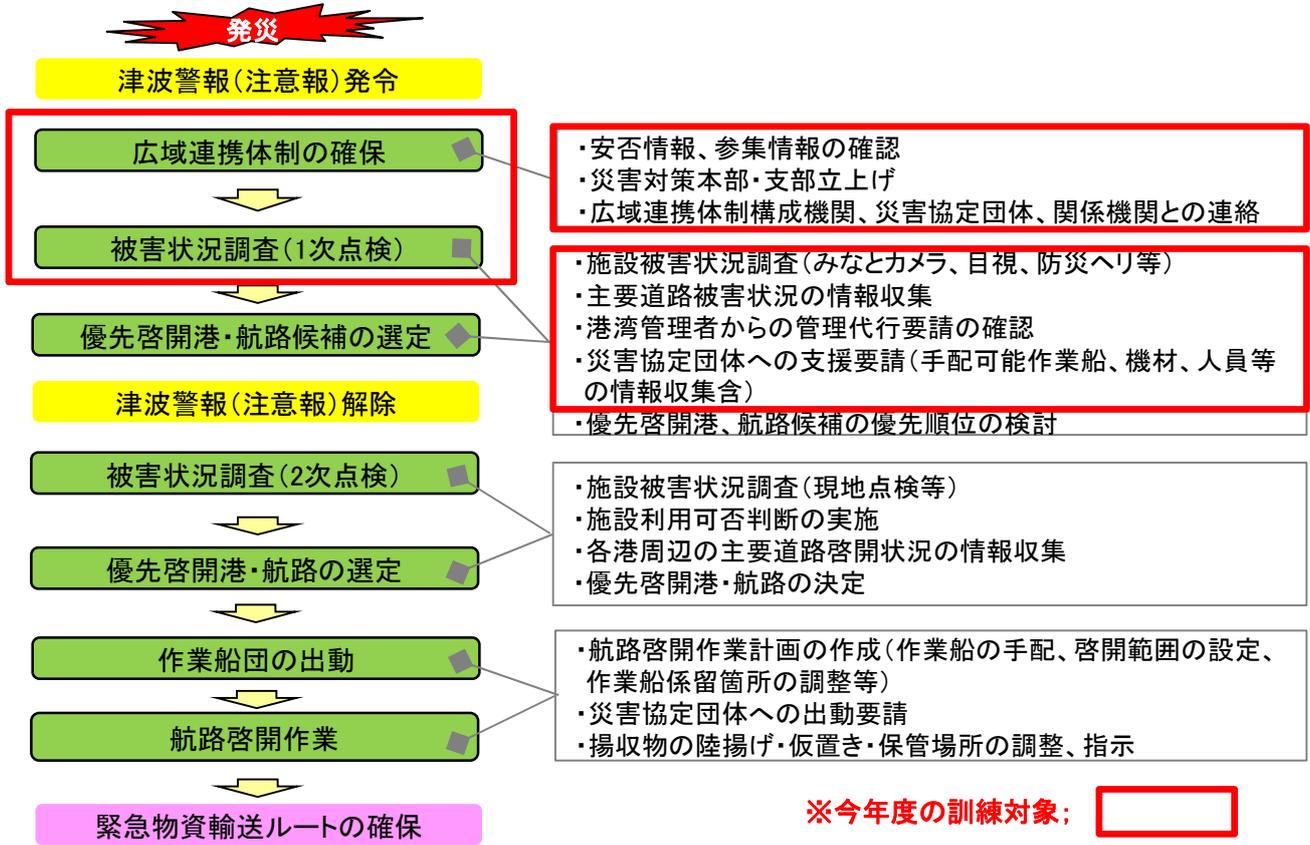
◎課長補佐 宮地 正士

TEL 087-811-8333（直通）

■ 航路啓開訓練内容

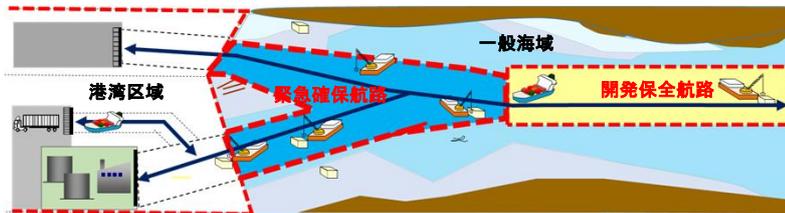
災害時における航路啓開においては、緊急物資輸送ルートの確保を目的に下記フローのとおり、各種作業を進めていきます。

今回の訓練では、「広域連携体制の確保」と「被害状況調査（1次点検）」を対象としています。



※航路啓開とは、地震に伴う津波等の災害発生により航路や泊地に浮遊・漂流・沈降して安全な船舶航行の障害となっている物件を、安全な船舶航行が可能となるよう撤去することをいいます。

なお、今回の訓練は、徳島小松島港を対象として訓練を実施します。



■ 昨年度の訓練実施状況



【会場全景】



【情報伝達訓練】

令和6年度 航路啓開訓練 取材申込書

申込み先

四国地方整備局 港湾空港防災・危機管理課 宛

E-mail : pa.skr-boukika@gxb.mlit.go.jp

貴社名	
連絡先 (代表者の連絡先)	TEL: ※取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入してください。 取材当日に変更等が生じた場合に連絡させていただきます。
取材者氏名	ふりがな 1) (代表者)
	2)
	3)
	4)
	5)

令和6年12月23日(月)12時までに
別紙を添付のうえ E-mail 送信をお願い致します。